

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和8年3月18日 第97号

式辞

今年の冬は、例年に比べて寒かったです。何年かぶりに雪が降ってそして積もって。小さな雪だるまを作った人もいないのでしょうか。その冷たかった冬がいよいよ終わろうとしています。昨日の昼間など日差しの中に立つと春を感じました。

卒業生のみなさん。卒業おめでとう。朝陽小学校での六年間は、どうでしたか。みなさんが入学してきたときは、世界中が感染症に苦しんでいるときでした。みなさんの入学式もなかなか例年通りには行われなかったと聞いています。

六年が経ちました。体も大きくなり心もたくましくなったことだと思います。時間の数え方に「劫」という数え方があります。天使が柔らかな羽根を持って100年に一度現れて、硬くて大きな大理石をそっと撫でる。これを繰り返していくと、いつか大理石は削り取られる。その削り取られるまでの時間を「劫」と呼んだりします。「何年かかるんや」と思った人もいるでしょう。私もそう思いましたが、時間は決して止まることのない。止まることのないので「劫」という単位も成立するはずと、最近では考えるようになりました。時間は、時に悲しさや苦しさを押し流してくれます。また、ぼんやりと何もせずにも、時間は進みます。自分自身に与えられた時間を有意義に使ってください。

《来賓・保護者へのお礼》

いよいよ、別れの時が迫ってきました。

「素敵なことを素敵だと素直に言える心」をはぐんで、充実した中学校生活を送ってください。期待しています。